



報道関係の方のお問い合わせ

- ◆ 発売日や価格は、4月25日時点のものです。各書籍のURLは、準備中の場合があります。
- ◆ 掲載書籍の表紙デザインは変わることがあります。
- ◆ 書評用の見本・装丁画像データのご依頼は、書名・御社名・媒体名・担当様名・ご住所・ご連絡先電話番号を明記の上、マーケティング戦略室までメールまたはFAXをお送りください。
- ◆ 取材のお申し込みは、取材希望内容・御社名・媒体名・担当者様名・ご連絡先電話番号を明記の上、マーケティング戦略室までメールまたはFAXをお送りください。取材内容により、担当者からご連絡申し上げます。

発行 小学館 マーケティング局 マーケティング戦略室

〒101-8001 東京都千代田区一ツ橋 2-3-1

☎ 03-3230-5355 FAX:03-3263-1900

mail:ad5347@shogakukan.co.jp

URL <https://www.shogakukan.co.jp> (小学館ホームページ)

<https://www.sun.s-book.net> (書店様専用ホームページ)

著者・編集者出演のプロモーション動画、続々公開中！



4月24日発売
定価：本体1,400円＋税
四六判／224ページ
ISBN978-4-09-388618-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388618>

人間の罪、弱さ、ゆるしを描きつづけた作家・三浦綾子が遺した愛にあふれる言葉の数々。「冬のあとに春の来ない人生もある」と書きながらも、「なるようになる。なるようにしかならない」「一日にできる仕事は、量が決まっている。明日のことは心配しない」と道を照らす。自らの病氣も苦難も「すべてが神様の贈り物」であると受け入れ、その恵みに感謝の念をも抱く。だからといって「病氣に協力することはない」と、前向きに自分の人生を考える――。

深い信仰に根ざしたその生き方から浮かび上がるのは、愛と感謝と、学びの心。自身のいたらなさや苦い体験にも触れながら、弱い立場の人々や道に迷う若者たちに温かいまなざしを向け続ける。その思い、時を経て色あせない言葉は、私たちが一日一日を大切に積み重ね、より良い人生を歩むための指針となるに違いない。没後20年を前に届けられた、やさしさに満ちた最後のエッセイ集。

◆三浦綾子(みうら・あやこ)

1922年、北海道旭川市生まれ。小学校教師だったが、戦後退職。結核で13年間、療養する。闘病中に洗礼を受け、'59年に三浦光世と結婚。'64年、朝日新聞の懸賞小説に「氷点」で入選し、作家活動に入る。『塩狩峠』『銃口』『道ありき』など数多くの小説、エッセイを発表した。'99年逝去。

導かれて生きる。三浦綾子最後のエッセイ集
一日の苦勞は、その日だけで十分です
三浦綾子・著



4月26日発売
定価：本体1,400円＋税
四六判／192ページ
ISBN978-4-09-388584-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388584>



がんがんで死なない
「がん治療」初期ガイド
藤野邦夫・著／北見けんいち・画

がんと診断されたときに何を確かめるか？ 家族は何をしたらよいのか？ 今の病院でいいのかわかるか？ 仕事はどうするのか？ 費用の軽減法は？ 検査の意味は？ 最新の治療法は？ この本はがんと言われたときから「賢い患者」になって、元通りの生活に生還するまでのベストオプベストを網羅しています。「がん」と診断されたときの最初の対応こそが運命の分かれ道です！！

2000人以上のがん患者の相談を受けた、がん難民コーディネーター・藤野邦夫と、最愛の妻をがんで亡くした「釣りバカ日誌」の漫画家・北見けんいちがタッグを組んで、患者の立場になってがん治療の基礎から最先端までを懇切丁寧にガイドした待望の一冊。

◆藤野邦夫(ふじの・くにお)

出版社勤務を経て翻訳業・執筆業に。1980年代からがん医療を中心とする欧米の医学書を翻訳したことをきっかけに、毎年300人以上の患者の問い合わせに無償で接してきた「がん難民コーディネーター」。

◆北見けんいち(きたみ・けんいち)

1979年ビッグコミックオリジナル誌にて「釣りバカ日誌」(原作・やまさき十三)連載開始。現在も人気連載中。

まんがでわかる「がん治療」詳細ガイド本
がんがんで死なない
「がん治療」初期ガイド
藤野邦夫・著／北見けんいち・画



4月26日発売
定価：本体1,000円＋税
B6判／176ページ
ISBN978-4-09-388617-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388617>

俺、つしま
おぶうのきょうだい・著

数ある猫漫画の中で、「とにかく猫の描写がリアル！」と絶賛される「俺、つしま」がついに書籍化！

何気ない猫のしぐさや細かな毛色の表現が抜群の画力で描かれる猫漫画の根底にあるのは、溢れんばかりの猫愛。読み進めていくうちに猫への愛情がふくらんでいきます。

主人公は、外でゴミを漁っていたところをおじいちゃん(実は女性)に保護されたキジトラの「つしま(つーさん)」。すでにおじいちゃんの家で暮らしていた先住猫の「ずん姐さん」やあとからやってきた「ちゃー」「おさむ」などの暮らしぶりに猫あるあるが満載でニヤリとさせられます。

さらに、涙腺がゆるんだ読者が続出した「ただいだけるだけでいいんだ」のエピソードなど感動シーンも。

実話をベースに展開される猫愛あふれるストーリーは読む人の心を癒します！

◆おぶうのきょうだい

東京都在住の兄妹ユニット。2005年から作画を兄、文章・ストーリーを妹が担当して猫ブログを開始。'16年、初めての兄妹展を開催。'17年7月から、Twitterで「俺、つしま」(@tsushimacat)をスタートさせた。

猫あるある満載！ つーさんが書籍に登場！
俺、つしま
おぶうのきょうだい・著



4月26日発売
定価：本体1,400円＋税
四六判／226ページ
ISBN978-4-09-388620-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388620>

◆長坂道子(ながさか・みちこ)

1961年、愛知県生まれ。京都大学文学部哲学科卒。[25ans]編集部などに勤務ののちパリに移り住み、フリーのジャーナリスト、エッセイストとして活動。著書に『フランス女』『モザイク一家』の国境なき人生』『難民と生きる』等。現在、チューリッヒ在住。家族は夫と一男一女。

50才からがいよいよモテるらしい
神話「フランス女」
長坂道子・著

「小説のようでも哲学書のようにもあ
り、ドキドキしながら読み進むだけで
半分フランス女になれる本!」と美容ジ
ャーナリストの齋藤薫さんが本書を絶
賛する。
「フランス女性は太らない」「生涯恋愛
体質らしい」「自立している」「美しく歳
を重ねられる」…と囁かれるフランス女
神話は、みんな正しい訳ではない。
結構ラクじゃない彼女たちは、実は
あえて涼しい顔をしなが、年齢とも
社会とも自分とも闘い続けている。
長年パリに暮らした著者が、神話の
裏のお台所事情を、ジャンヌ・モロー、
イネスなどアイコン達の言動やフラン
ス女性の生の声を挙げて具体的に検証。
彼女たちの美意識を支える心のありよ
うに、共感と元気がわいてくる。

「フランス女性は○○本」の辛口ファイナルアンサー



4月27日発売
定価：本体2,000円＋税
四六判／448ページ
ISBN978-4-09-388619-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388619>

名立たる作家総勢64名のインタビュ
ーが一冊に。あなたの人生を変える小
説に、出会いませんか。
登場作家(掲載順)米澤穂信/伊坂幸
太郎/森見登美彦/平山瑞穂/原田マ
ハ/桜庭一樹/飴村行/小島達矢/羽
田圭介/篠田節子/島本理生/大崎梢
/朝井リョウ/朝倉かすみ/万城目学
/芦沢央/辻村深月/津村記久子/藤
谷治/榎月美智子/西加奈子/伊吹
有喜/藤岡陽子/神田茜/丹下健太
/中脇初枝/平野啓一郎/奥田亜希子
/竹宮ゆゆこ/佐藤多佳子/春見朔子
/伊藤朱里/古川日出男/いしいしんじ
/大島真寿美/小川洋子/青木淳悟
/江國香織/西崎憲/片山恭一/市川拓
司/青山七恵/村田沙耶香/柴崎友香
/中島京子/小野正嗣/宮内悠介/彩
瀬まる/白石一文/角田光代/盛田隆
二/森絵都/吉田修一/菅田哲也/雀
野日名子/松田青子/薬丸岳/須賀し
のぶ/野中柊/朝比奈あすか/早見和
真/似鳥鶏/蛭田亜紗子/柚木麻子

◆瀧井朝世(たきい・あさよ)

1970年生まれ。東京都出身。慶應義塾大学文学部卒業。出版社勤務を経てライターに。作家インタビュー、書評、対談企画などで活躍。2009年～13年にTBS系「王様のブランチ」ブックコーナーにコメンテーターとして出演。現在は同コーナーのプレーンを務める。著書に『備愛読書トライアングル』。

あの人とあの本の話
瀧井朝世・著

人生を変える、小説との出会いをあなたへ。



4月27日発売
定価：本体1,500円＋税
四六判／448ページ
ISBN978-4-09-389776-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09389776>

◆佐藤 優(さとう・まさる)

1960年、東京都生まれ。'85年、同志社大学大学院神学研究科修了の後、外務省入省。主な著書に『国家の裏—外務省のラスプーチンと呼ばれて』など。

◆片山杜秀(かたやま・もりひで)

1963年、宮城県生まれ。思想家。慶應義塾大学法学部教授。音楽評論家としても定評がある。主な著書に『未完のファシズム』など。

バブル崩壊、オウム真理教テロ、福
島第一原発事故。
何が起きたか。なぜ起きたか。
同時代に生きる二人が政治、経済、
文化を縦横無尽に語り尽くす。
【本書内容】
モスクワから見た狂騒ニッポン/バ
ブル崩壊でファミレス進化/宮崎勤事
件と仮想現実/麻原彰晃作曲の大交響
曲/神の手とSTAP細胞/小泉訪朝
は失敗/ホリエモンは何者?/血の五
輪/「逃げ恥」と冬彦さん/朝日新聞と
旧陸軍の共通点/安倍談話は「戦後レジ
ーム」追認/親子二代の「人間宣言」/
ローカルルール消滅と企業不祥事…

平成史
佐藤 優/片山杜秀・著

平成が歴史とかす時がやってきた!



5月21日発売
定価：本体2,600円＋税
B5判／128ページ
ISBN978-4-09-388624-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388624>

写真が語るニューヨーク・ジャズの現在
常盤武彦・著
2017年まで30年間ニューヨークに住み、現地の生々しいジャズを体験してきたフォトグラファー常盤武彦が写真と文章で紹介する「今」のジャズ。ここ数年のトレンドである「ヒップホップとジャズの融合」をはじめ、ニューヨークの最新ジャズ情報を伝えます。ニューヨークの最先端ライブ・シーン、このところ興味深い試みが目立っているラージ・アンサンブル、国際化がますます著しいニューヨークのジャズ、管楽器・ギター・ヴォーカルの現在などを、迫力あるライブ写真の数々と文章、そしてミュージシャンやスタッフのインタビューも交えて多角的に紹介します。訪りたいジャズスポット30店も折込み地図付きで紹介、ニューヨーク旅行のお供にも最適です。

◆常盤武彦(ときわ・たけひこ)

フォトグラファー、音楽ライター。1965年、横浜市出身。慶應義塾大学を経て、'88年渡米。ニューヨークを拠点に、音楽を中心とした撮影、執筆活動を展開し、2017年帰国。著書に、『ジャズでめぐるニューヨーク』(角川oneテーマ21、2006)、『ニューヨークアウトドアコンサートの楽しみ』(産業編集センター、2010)がある。

ニューヨーク・ジャズ・アップデート
体感する現在進行形ジャズ
常盤武彦・著



5月24日発売
定価：本体1,100円＋税
新書判／208ページ
ISBN978-4-09-388602-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388602>

「節約がなかなかできない」「お金を増やしたいけど、投資は怖い」そんな若いビジネスパーソンのために、1万人の家計を再生させたファイナンシャルプランナーが立ち上げました！貯金と投資の大事な「基本のき」を40の鉄則にまとめ、一番簡単でシンプルなお金の本をつくりました。読めば、こんなことがわかります！
「多くの人が節約できる」という固定費は何？
「若いビジネスパーソンが多くがやっていくけど、やめていい」という保険は？
「つみたてNISA」と「iDeCo」って、何なの？
「ふるさと納税」って得なの？
「結局、1000万円、どうやってつくるの？」
貯金が思ったほどできない人や、お金を増やしたいけど投資は怖いという人は必見です。この本で「貯金体質」になって、1000万円の資産をつくり、人生の選択肢を拡げましょう。

◆横山光昭(よこやま・みつあき)

家計再生コンサルタント。株式会社マイエフピー代表取締役。1971年、北海道生まれ。これまで1万人以上の赤字家計を再生させた実績を持つファイナンシャルプランナー。「年収200万円からの貯金生活宣言」、「はじめての人のための3000円投資生活」など、貯金、投資に関する著書多数。

めざせ1000万円！
20代からの貯金と投資の鉄則
横山光昭・著



5月25日発売
定価：本体1,500円＋税
四六判／144ページ
ISBN978-4-09-386512-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386512>

詩人と絵本作家による唯一の合作小説復活！
谷川俊太郎／佐野洋子・著
奔放でユーモアあふれる佐野作品と、知的な谷川作品が織りなす三つの物語。谷川による詩と佐野による多数のカラー挿絵も収録。永らく絶版になっていた唯一の合作小説が、23年の時を経てついに復活！
巻頭の「釘」は、北軽井沢を舞台にしたひと夏の物語——少女の日記を佐野が、避暑地に滞在する初老の学者の日記を谷川が、二つの日記体小説が交互に描かれる。次の「安心してここにいる」は、少女と母親(父はいない)の章を佐野が、自殺志願の男の章は谷川が担当。最後の「トンチンカンオハカ」は、娘と二人暮らしの母の視点で佐野が、時空を超えた死者の視点で谷川が描く。二人による合作小説はこの一作だけという、宝物のような作品集。
巻末に「佐野洋子の手紙」を初収録。

◆谷川俊太郎(たにかわ・しゅんたろう)

1931年、東京生まれ。詩人、翻訳家、脚本家、絵本作家。'52年第一詩集『二十億光年の孤独』でデビュー。以降、詩、翻訳、絵本、童話、戯曲など作品多数。

◆佐野洋子(さの・ようこ)

1938年、中国北京生まれ。絵本作家、エッセイスト。武蔵野美術大学から日本橋白木屋宣伝部を経てフリーに。200万部超えのベストセラー『100万回生きたねこ』をはじめ絵本、エッセイ、童話や小説多数。

メンズファッションイラストの精華を一冊に

STYLE
男のファッションはボクが描いてきた
綿谷寛・著

1979年のデビュー以来、メンズファッションのイラストを描き続けた画伯こと綿谷寛。精緻な写実性に加えて、豊富な知識に裏打ちされたファッションやグッズのディテール、そして類い稀なるセンスと明るい色使い。メンズファッションはもちろん、幸せな家族の風景、そしてお馴染みのルポまで。画業40年の集大成を、この一冊に包み込みました。



5月14日発売
定価：本体2,700円＋税
B5判／192ページ
ISBN978-4-09-682260-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682260>

ポケットモンスター誕生の秘密にせまる！

小学館版 学習まんがスペシャル
ポケモンをつくった男 田尻智
宮本茂・解説／田中顕・まんが／菊田洋之・構成

今や世界中の人びとから愛されている『ポケモン』。その生みの親・田尻智は、いかにしてポケモンをつくったのか？ 知的好奇心のかたまりだった少年がゲームに興味を持ち、ポケモンをつくり上げるまでの軌跡を描く！



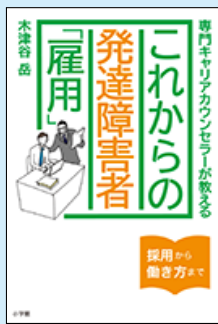
5月18日発売
定価：本体900円＋税
菊判／160ページ
ISBN978-4-09-270130-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09270130>

発達障害者の採用から働き方までがわかる！

これからの発達障害者「雇用」
専門キャリアカウンセラーが教える
木津谷岳・著

発達障害専門のキャリアカウンセラーによる雇用への実用的なアドバイス本。特性の見極め方と活かし方、要となる就労支援機関との付き合い方を具体的に提示。「異能」を活かして業績を上げている企業の例も多数紹介。



5月20日発売
定価：本体1,500円＋税
四六判／192ページ
ISBN978-4-09-388613-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388613>

モデルが教えるオトナの美容の教科書

すべては「乾かない肌」で
いるために
「毎日のスキンケア」と「身だしなみメイク」の基本
有村実樹・著

何歳になってもメイクが苦手な化粧品の使い方に自信がない女性のための教科書。モデルで、NHKカルチャースクールのメイク講座の講師でもある著者・有村実樹が、すべてセルフメイクで毎日のメイクをカンタン解説。



5月22日発売
定価：本体1,400円＋税
四六判／192ページ
ISBN978-4-09-310868-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310868>

いつだって、僕は本と生きてきた。
「P+D BOOKS」今月のラインナップ

黄昏の橋
高橋和巳・著

博物館に勤める青年・時枝正和は機動隊と学生の衝突で、一人の学生が橋から転落する様を偶然目撃する。古美術世界に沈潜していた時枝だったが、この出来事により、閉ざしてきた怒りと悲しみが再び覚醒するのだった。

定価：本体600円＋税 B6判／308ページ
ISBN978-4-09-352335-6
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352335>

長い道・同級会
柏原兵三・著

太平洋戦争末期、東京から富山の漁村に疎開した小学5年生の杉村潔。都会からの疎開児への地元っ子の愛憎を中心に、戦争の影にゆれる海辺の村を描いた自伝的作品。のちに「少年時代」として漫画化、映画化もされた。

定価：本体650円＋税 B6判／528ページ
ISBN978-4-09-352336-3
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352336>

生々流転
岡本かの子・著

素封家ながらも実は貧民窟に出自を持つ男と、その妻の間に生まれ落ちた美しい娘・蝶子。第一部では蝶子が三角関係に巻き込まれる展開を中心に、第二部では落ちぶれた蝶子が自らの半生を振り返る流転の月日を描く。

定価：本体650円＋税 B6判／512ページ
ISBN978-4-09-352337-0
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352337>

5月11日発売・配信（ペーパーバックとデジタルで同時・同価格）
<http://pdbooks.jp>

小学館文庫

偽りの銃弾
ハيران・コーベン著
田口俊樹／大谷瑠璃子・訳

何者かに夫を射殺された元特殊部隊ヘリパイロットのママ。二週間後、二歳の娘の安全のために自宅に設置した隠しカメラに写っていたのは、殺されたはずの夫だった。彼は生きていたのか、それとも誰かの罠か、あるいは戦場の後遺症によるママの幻覚か。夫の死に潜む謎を追ううちに、ママは四か月前に殺害された姉クレアの秘密、さらに十七年前のある事件へとたどり着く……。ハードボイルドなヒロインの生き様、予想を遙かに超える結末。本作に惚れ込んだジュリア・ロバーツ制作・主演で映画化が進む、ベストセラー作家の傑作サスペンス！



◆ハيران・コーベン
1962年、ニュージャージー州生まれ。マイロン・ボライター・シリーズでエドガー賞、シェイマス賞、アンソニー賞を受賞。2011年の『唇を開かせ』を始めベストセラー多数。

5月8日発売
定価：本体930円＋税
文庫／592ページ
ISBN978-4-09-406343-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406343>

小学館文庫

口中医桂助事件帖
毒花伝
和田はつ子著

桂助は、歯を全部抜いてしまった歯無しの人々が希望を失っているのを見て心を痛めていた。品川の宿で発見された男の骸は、千住品三郎という桂助が治療して歯を抜いた患者だった。同じ頃、品川ではツクヒ(破傷風)で亡くなった男が見つかり、その体を焼いた男やはぐれ馬も亡くなっていた。その後、投げ込み寺で見つかった八つの不審な遺体には、全員歯が無かった。調べを進めるうち、綱次が何者かに拉致され、そこに記憶を失っていた志保が現れた！そして、そこにはさる藩の恐るべき計画があった——。シリーズ終盤となる第15弾！



◆和田はつ子(わた はつこ)
東京都生まれ。出版社勤務の後作家デビュー。ミステリーやホラーを執筆後、現在は時代小説を中心に精力的に発表している。「料理人季蔵捕物控」ゆめ姫事件帖」シリーズなど多数。

5月8日発売
定価：本体610円＋税
文庫／304ページ
ISBN978-4-09-406511-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406511>

小学館文庫

絵草紙屋万葉堂
鉢植えの梅
篠綾子著

体調を崩して寝込んだ母・お登勢の容態が回復しないのを心配したさつきは、蘭方医に診せようと考える。伝手を探していたさつきに、偶然居合わせられた若殿と呼ばれた侍が紹介状を書いてくれたおかげで、大槻玄沢に母を診てもらうことができた。その侍は、老中田沼意次嫡男の田沼山城守意知だった。しかし、母は亡くなり、家業を立て直すためにさつきは瓦版の発行を考える。そんな折り、田沼意知殺害の報せが入った。殺したのは、さつきにも縁のある佐野善左衛門だった！事件の背後にあるものは？江戸の女性記者を描く、シリーズ第1作！



◆篠綾子(しのあやこ)
埼玉県生まれ。東京学芸大学卒。著書に月蝕 在原兼平歌解き譚など。主なシリーズに「更紗屋おりん雛形帖」「第六回歴史時代作家クラブ賞」「りす賞」など多数。

5月8日発売
定価：本体630円＋税
文庫／320ページ
ISBN978-4-09-406512-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406512>

小学館文庫

逆説の日本史21
幕末年代史編IV
高杉晋作と維新回天の謎
井沢元彦著

『週刊ポスト』誌上で好評連載中の歴史ノンフィクション『逆説の日本史』。その「幕末年代史編」最終章が、満を持して文庫化されました。長州の高杉晋作が正義派(討幕派)を率いて功山寺で挙兵した1865年から、薩長同盟成立を経て大政奉還、そしてついに明治維新がなった1868年までの激動の4年間を詳説。「高杉晋作は本当に攘夷論者だったのか?」「犬猿の仲の薩長を接近させた坂本龍馬の秘策」とは何だったのか?」など、数々の謎と疑問を切れ味鋭い「井沢史観」で解き明かします。維新から150年。「明治維新とは一体何だったのか?」について、あらためて考え直すための一冊です。



◆井沢元彦(いざわもとひこ)
作家。TBS記者時代に「猿丸幻行」で第26回江戸川乱歩賞受賞、「逆説の日本史」(週刊ポスト)連載中、「逆説の世界史」(小学館ウェブサイト)「BOOK PEOPLE」連載中など。著作は累計500万部を突破。

5月8日発売
定価：本体750円＋税
文庫／496ページ
ISBN978-4-09-406513-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406513>

小学館文庫(キャラクター)

鉄道リドル いすみ鉄道で
 妖精の森に迷いこむ

佐藤青南・著 / ワカマツカオリ・イラスト

医大生の昌午、若手カリスマ経営者の翼、世界的ハイオリスットの星川——イケメン&筋金入りの「鉄道オタク」が、謎解き鉄道旅へ。千葉南房総を走るローカル線「いすみ鉄道」で待ち受ける、幽霊騒動の真相は!?
 定価: 本体610円+税 304ページ ISBN978-4-09-406514-5
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406514>

32歳ひとり不幸OLが
 幸せ引き寄せちゃう話

櫻井千姫・著 / 24・イラスト

吉永杏珠は、都内の広告代理店に勤める32歳おひとりさま女子。だけど最近、公私ともにトラブル連続で不幸のどん底。そんなとき、少女とクマの妖精が現れて、幸せの引き寄せ方法を教えてくれると言っただけ……。
 定価: 本体570円+税 256ページ ISBN978-4-09-406515-2
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406515>

ごっこ屋のお狐さま

後藤リウ・著 / 松本テマリ・イラスト

就職活動に失敗して無職をかこっていた倭香がスカウトされたのは、なんと街の便利屋さん。社長の黒木はちよつとはかりお金にがめつい、若くてすごい美形だ。でも実はこの男、大きな秘密を抱えていて……。
 定価: 本体600円+税 288ページ ISBN978-4-09-406516-9
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406516>

女神様の料理帖

相内藍・著 / くにもつ・イラスト

編集者の栗原綾乃が配属されたのは「食彩記」という料理情報誌。でも綾乃は重度の食品アレルギーもちで……。絶体絶命の綾乃は「花比売」という小さな女神様に助けを求めながら、グルメな「三脚」を始めることに!?
 定価: 本体510円+税 224ページ ISBN978-4-09-406517-6
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406517>

5月8日発売 文庫判

小学館スクウェアの本
 発売・発行元 小学館スクウェア

良寛を今に伝えた

小林二郎伝

喜多村園子・著

山岡鉄舟の偉大なる働きで実現した西郷隆盛と勝海舟の会談によって「江戸無血開城」となり、時代が動いた。その時代、何人もの名もなき幕臣もそれぞれの役割をはたしていたが、その一人だった「小林二郎」の存在を明らかにし、今後の維新史に一筋、別の光を当てている。

小林二郎は江戸での活躍後、新潟に戻り、印刷所を開業。「僧良寛歌集全」や「僧良寛詩集全」を精力的に発行し、良寛の名を世に広めた。
 山岡鉄舟、高橋泥舟、勝海舟、村山半牧、青山延壽、南摩綱紀といった人物との交流をおして、新潟の文人「小林二郎」という幕臣の生きようがここにある!

◆喜多村園子(きたむらそのこ)
 1940年、新潟市生まれ。62年新潟大学教育学部卒。その後、小学校教員を勤める。山岡鉄舟研究会会員、全国良寛会会員、新潟県越後文人研究会会員。

5月10日発売
 定価: 本体2,000円+税
 A5判 / 196ページ
 ISBN978-4-7979-8754-6

